

第46期 報告書

自 平成29年4月1日

至 平成30年3月31日

貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書
株 主 資 本 等 変 動 計 算 書
個 別 注 記 表

株式会社ダイヤ昭石

貸借対照表

(平成30年 3月31日現在)

単位：千円

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	(4,882,250)	流動負債	(4,428,479)
現金預金	515,701	買掛金	3,682,824
受取手形	12,726	未払金	170,690
売掛金	1,821,074	未払費用	132,198
商品	255,801	未払消費税等	30,062
前払費用	29,559	取引前受金	306,397
未収入金	2,839	預り金	26,940
未収法人税等	1,925	短期リース債務	13,150
短期貸付金	2,203,684	賞与引当金	65,506
繰延税金資産	29,082	その他流動負債	708
その他流動資産	9,855	固定負債	(1,307,842)
固定資産	(1,856,436)	長期預り保証金	795,721
(有形固定資産)	(1,377,672)	長期リース債務	6,939
建物	592,913	退職給付引当金	216,443
構築物	239,848	資産除去債務	286,926
機械装置	318,350	その他固定負債	1,812
車輛運搬具	2,387		
工具器具備品	18,095	負債合計	5,736,322
土地	187,253		
リース資産	18,824	純資産の部	
(無形固定資産)	(17,694)	株主資本	(933,458)
ソフトウェア	9,783	(資本金)	(50,000)
商標権	1,260	(資本剰余金)	(565,426)
借地権	6,650	その他資本剰余金	565,426
(投資その他資産)	(461,069)	(利益剰余金)	(318,032)
投資有価証券	153,452	その他利益剰余金	(318,032)
長期貸付金	1,410	繰越利益剰余金	318,032
長期差入保証金	222,698	評価・換算差額等	(68,905)
長期前払費用	2,908	その他有価証券評価差額金	68,905
長期繰延税金資産	24,062		
その他投資	56,537	純資産合計	1,002,364
資産合計	6,738,686	負債及び純資産合計	6,738,686

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(自) 平成29年 4月 1日

(至) 平成30年 3月31日

単位：千円

科 目	金 額	
売上高		46,676,379
売上原価		43,800,065
売上総利益		2,876,314
販売費及び一般管理費		2,738,935
営業利益		137,378
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,319	
受取手数料	2,565	
補助金収入	5,000	
その他	10,110	20,995
営業外費用		
支払利息	7,742	
その他	1,996	9,738
経常利益		148,635
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	156,695	
固定資産売却益	15,821	172,517
特別損失		
固定資産処分損	11,374	
減損損失	11,059	22,434
税引前当期純利益		298,718
法人税、住民税及び事業税	6,931	
法人税等調整額	△79,433	△72,502
当期純利益		371,221

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(自) 平成29年 4月 1日

(至) 平成30年 3月31日

単位：千円

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計	
				繰越利益 剰余金		
当期首残高	50,000	565,426	565,426	△53,188	△53,188	562,237
当期変動額	-	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
当期純利益	-	-	-	371,221	371,221	371,221
株主資本以外の 項目の事業 年度中の変動 額（純額）	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	371,221	371,221	371,221
当期末残高	50,000	565,426	565,426	318,032	318,032	933,458

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	67,817	67,817	630,054
当期変動額	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-
当期純利益	-	-	371,221
株主資本以外の 項目の事業 年度中の変動 額（純額）	1,088	1,088	1,088
当期変動額合計	1,088	1,088	372,309
当期末残高	68,905	68,905	1,002,364

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
燃料油 : 先入先出法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)
燃料油以外 : 移動平均法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)
- (3) 有価証券の評価基準及び評価方法
その他有価証券 : 時価のあるものは決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
時価のないものは移動平均法による原価法
- (4) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産 (リース資産を除く) : 定率法
(平成 10 年 4 月 1 日以後取得した建物 (建物附属設備は除く) 及び平成 28 年 4 月 1 日以後取得した建物附属設備・構築物は、定額法)
無形固定資産 : 定額法
リース資産 : 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
- (5) 賞与引当金は、従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。
- (6) 退職給付引当金は、従業員の退職により支給する退職給与金に充てるため、従業員が期末時点で自己都合により退職した場合の要支給相当額を引当計上しております。
- (7) 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 関係会社に対する金銭債権・金銭債務

短期金銭債権	7,409 千円
長期金銭債権	7,000 千円
短期金銭債務	3,590,333 千円
- (2) 有形固定資産の減価償却累計額 1,927,875 千円

3. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との取引高

営業取引

売上高 21,234 千円

仕入高 40,223,487 千円

営業外取引高 61 千円

(2) 減損損失

当期において、給油所毎にグルーピングを行い、竜野店で撤退の方針決定により収益性が低下したため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、有形固定資産 11,059 千円を減損損失として特別損失に計上しております。

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当期末日における発行済株式の総数 2,594,180 株

(2) 当期中に行った剰余金の配当に関する事項はありません。

(3) 基準日が当期中に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるものはありません。

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞与引当金 22,665 千円

退職給付引当金 74,889 千円

資産除去債務 99,276 千円

ゴルフ会員権評価損 10,962 千円

減損損失 97,873 千円

繰越欠損金 285,431 千円

その他 8,226 千円

小計 599,325 千円

評価性引当額 △ 480,386 千円

合計 118,938 千円

繰延税金負債

資産除去債務に対応する除去費用 △ 29,339 千円

その他有価証券評価差額金 △ 36,454 千円

合計 △ 65,793 千円

繰延税金資産の純額 53,144 千円

6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金及びグループ会社への貸付等に限定しております。売掛金に掛る取引先の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。また、投資有価証券は株式であり、上場株式については四半期毎に時価の把握を行っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成 30 年 3 月 31 日（当事業年度の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

単位：千円

	貸借対照表 計上額（注 1）	時価 （注 1）	差額
(1) 売掛金	1,821,074	1,821,074	—
(2) 短期貸付金	2,203,684	2,203,684	—
(3) 投資有価証券	153,352	153,352	—
(4) 買掛金	(3,682,824)	(3,682,824)	—
(5) 長期預り保証金	(795,721)	(795,721)	—

(注) 1. 負債に計上されているものについては、（ ）で表示しております。

2. 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 売掛金、(2) 短期貸付金は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価にほぼ等しいことから当該帳簿価額によっております。

(3) 投資有価証券の株式は主として取引所の価格によっております。

(4) 買掛金は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価にほぼ等しいことから当該帳簿価額によっております。

(5) 長期預り保証金は営業取引保証金であり、残存年数が特定できないため、当該帳簿価額によっております。

3. 非上場株式（貸借対照表計上額 100 千円）は、市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(3) 投資有価証券」には含めておりません。

7. 賃貸等不動産に関する注記

(1) 賃貸等不動産の状況に関する事項

当社は、賃貸用の店舗（土地を含む）を有しております。

(2) 賃貸等不動産の時価に関する事項

貸借対照表計上額 232,306 千円、時価 228,772 円

貸借対照表計上額は取得原価から減価償却累計額を控除した金額、時価は路線価等に基づいて算出した金額によっております。

8. 資産除去債務に関する注記

(1) 当該資産除去債務の概要

当社は、給油所の設置にあたり、土地等所有者との間で不動産賃貸借契約を締結しており、当該不動産賃貸借契約における貸借期間終了時の原状回復義務等であります。

(2) 当該資産除去債務の金額の算定方法

過去において類似の資産について発生した除去費用の実績から割引前将来キャッシュ・フローを見積り、当該契約期間15年～20年に応じて、割引率は20年物国債金利を採用して資産除去債務の金額を計算しております。

(3) 当該資産除去債務の総額の増減

当事業年度において、一部の店舗施設に係る不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、退店等による新たな情報の入手に伴い、店舗の退去時に必要とされる原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。

単位：千円

	自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日
期首残高	65,883
合併による旧子会社引継による増加額	155,073
有形固定資産の取得による増加額	6,893
時の経過による調整額	4,057
資産除去債務の履行による減少額	△5,543
見積りの変更による増加額	60,563
期末残高	286,926

9. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

単位：千円

種 類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関 連 当 事 者 と の 関 係	取 引 の 内 容	取 引 金 額	科 目	期 末 残 高
その他 の関係 会社	昭和シェル石 油(株)	被所有 直接 50.0%	商品の購入	石油商品仕入 (注 1.2)	849,452	買掛金	59,310
その他 の関係 会社	三菱商事エネ ルギー(株)	被所有 直接 30.7%	商品の購入	石油商品仕入 (注 1.2)	39,374,035	買掛金	3,529,906

(注) 1. 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれておりません。

2. 石油商品の仕入については、市場価格を勘案して価格交渉の上で決定しております。

(2) 兄弟会社等

単位：千円

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
その他の 関係 会社の 子会社	三菱商事フィ ナンシャルサ ービス㈱	なし	資金の貸付	資金の貸付 (注)	2,482,191	短期貸付金	2,200,000
				利息の受取 (注)	126	—	—

(注)資金の貸付については、市場金利を勘案して貸付利率を合理的に決定しております。なお、短期資金の貸付の取引金額については、継続的・反復的な取引であるため、期中平均残高を記載しております。

10. 1株当たり情報に関する注記

- | | |
|----------------|---------|
| (1) 1株当たり純資産額 | 386円38銭 |
| (2) 1株当たり当期純利益 | 143円09銭 |

11. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。